

6月6日 総務環境委員会 田口一登議員（請願審査）

賛否両者から18件「ミニポートピア建設」の請願は「保留」 「浜岡原発停止」の請願は趣旨実現・打切り

6月6日に総務環境委員会が行われ、「浜岡原発の運転停止を求める決議に関する請願」「小規模場外舟券売場の設を求める請願」及び「場外舟券売場の設置に反対する請願」が審査されました。請願審議にあたって、請願からそれぞれ口頭陳述が行われました。

市長や議会が反対すると設置できない施設

栄四丁目への場外船券売り場（ミニポートピア）を設置する計画について、賛成・反対の両者からあわせて18件の請願が出され、田口一登議員は、築地口のポートピアでの無秩序な喫煙やごみ散乱の実態に触れながら「地域住民の総意をまとめる民主主義的な手続きが欠如しており、地元の町内会の住民の同意は得られていない。7000万円が一町内会に交付されることがいいことなのか、ギャンブルに頼ったまちづくりでいいのか」と反対の請願を採択するよう求めました。

請願18件は、昨年1月の議論から状況も変わっていないこと、先進地の状況調査も不十分であることなどから引きつづきの継続審査となりました。

世界一危険な原発の停止は当然

浜岡原発の停止問題について、田口議員は「東海地震の想定震源域の真上にあり、世界一危険といわれる浜岡原発を、中電が停止したことは当然。しかし津波対策までの一時停止でなく、東海、東南海、南海の3つの巨大地震が連動して起こる想定がされていない地震対策のままでは、マグニチュード9クラスの地震による津波の圧力さえわからない状況であり、防波壁の

高さを12m以上とした根拠もあいまい。浜岡原発は、永久停止、廃炉にすべき」と指摘しました。

名指しで民間事業者の操業停止を求めているのか（公明）

他会派からは、節電についての名古屋市の取り組みが消極的なことなどをただす声が出され、公明党の委員からは「民間企業の操業停止をなぜ議会で議決するのか。しかも名指しで行うことが可能なのか」などと意見が出されましたが、「浜岡原発は停止」という状況を踏まえ、趣旨実現・審査打切りとなりました。



（経済水道委員会 さはしあこ議員（請願審査））

短歌会館存続の請願を採択

同日、経済水道委員会では「短歌会館の存続を求める請願」が審査されました。さはしあこ議員は利用率が95%と高いことを明らかにしたうえで、存続を求めました。請願は全会一致で採択されました。



総務環境委員会・経済水道委員会（2011年6月6日）での請願審査の結果

請願名	請願者	結果	備考
浜岡原発の運転停止を求める決議に関する請願	浜岡原発の運転停止を求める名古屋市民の会	趣旨実現・審査打切り	停止前の請願、永久停止に触れず
小規模場外舟券売場の設置に関する請願 * 賛成の立場の請願10件	栄東地域安全推進委員会（その他、栄東発展会、栄東発展会松島町町内会、栄東発展会南武平町北部町内会、栄東発展会宮出町西部町内会、栄東発展会西新町町内会、栄東発展会西瓦町町内会、栄東発展会南武平町南部町内会、南武平町北部町内会（会長）、栄レジャービル協会）	保留	共産は設置反対。減税や自民は推進と反対に分かれており、さらに研究・議論する。
中区栄四丁目13番の場外舟券売場の設置に反対する請願 * 反対の立場の請願8件	南武平町北部町内会（顧問）（その他、愛知県医師会、名古屋市立栄小学校PTA、名古屋安達学園、名古屋市中区医師会、名古屋市中区歯科医師会、愛知県薬剤師会、栄学区子ども会）	保留	
短歌会館の存続を求める請願	短歌会館文化を発展させる会	採択	全会一致